

東照宮御代

源姓
近藤

高百俵
本氏落合

家紋 角入菱 鹿ノ角

新羅三郎義光ノ出落合惣兵衛尉某
嫡男

信吉

落合惣兵衛尉

武田信玄ニ仕○天正十十年

東照宮へ召出され御代官永四十貫文之御

朱印を賜ふ○天正十一未年正月十二日死

信高

落合惣七郎

家督○天正十二甲年正月廿二日死家

断絶

信実

近藤三左衛門

寛文元丑年十二月

清楊院殿へ召出され奉仕甲府御城代与力

百俵
○延宝三卯年致仕○貞享四年卯年八月五日
死

信之

近藤次郎太夫

延宝三卯年六月家督○天和二戌年

四月七日死

信武

近藤次郎太夫

了雲

天和二戌年六月十九日家督○元禄十丑

年閏二月十九日甲府御入用奉行○同年

廿五日櫻田御殿にて

文昭院殿ニ初見○宝永二酉年櫻田との

一同御本丸御廣敷添番○正徳五未年

七月十二日致仕○享保九辰年三月十九日

死麻布臺雲寺ニ葬

以下略